

# 福井県のキジムシロについて

渡 辺 定 路

キジムシロについては、1959年に大井先生がエチゴキジムシロを発表されるまでは、キジムシロとツルキジムシロの2種だけであったので走出枝があるかないかで区別できたので楽であった。

私がエチゴキジムシロを最初に採集したのは和泉村朝日(1963. 7/25)…〔京大, 村田先生, 同定〕次いで部子山の頂上付近で採集(1968. 7/25)〔金大, 里見先生同定〕してエチゴキジムシロのアウトラインをつかむことができた。

1969年6月1日に三の峯で走出枝のあるエチゴキジムシロを採集し、10月に科学博物館に行き奥山先生に同定をお願いしたところ、ツルキジムシロでよいのではないかとのことであった。しかしどうも納得できないまま約8年が経過した。

1977年3月に富山大の鳴橋先生からキジムシロの自生地への案内を依頼され3月21日に深谷へ案内した。翌年の3月にキジムシロ類をもって鳴橋先生を訪ね、同定をお願いしたところ走出枝のあるエチゴキジムシロを見られて、福井県にもこの型があるのですかと驚かれ、この型をエチゴツルキジムシロ(新種)として〔北陸の植物(100号)〕に発表する原稿を送った所ですよとの話を聞きキジムシロについてもやもやが一度に解消した。

1978年は採集に行くたび、キジムシロ類を採集もし、また手持の標本を検討したところ、県内には、キジムシロ、エチゴキジムシロ、エチゴツルキジムシロの三種が自生し、ツルキジムシロは自生していないことが判明した。

分布図を見てわかるように、キジムシロは大体海岸よりの低地に、エチゴキジムシロ、エチゴツルキジムシロは山地に分布。なお、エチゴキジムシロは夜叉ヶ池を南西限に、エチゴツルキジムシロは芦生演習林までぐらい南下しているようである。このような分布からエチゴキジムシロ類は裏日本の多雪地帯に適応分化した裏日本要素の植物と考えられる。

キジムシロ類の検索表(鳴橋, 佐藤)

## A 走出枝をつけない

B<sub>1</sub> 小葉は7~11個, 頂小葉は倒広卵形, 下面脈上の毛は多い……キジムシロ

B<sub>2</sub> 小葉は3~7個, 頂小葉はひし形状長だ円形~倒卵形で鋭頭, 下方の側小葉は上方の3個に比べて極めて小さい。下面脈上の毛は少ない……エチゴキジムシロ

## A 走出枝をつける

B<sub>3</sub> 小葉は5~9個

C<sub>1</sub> 小葉は7~9個, 頂小葉は倒広卵形~円形で鈍頭……ツルキジムシロ

C<sub>2</sub> 小葉は5個, 頂小葉はひし形状長だ円形~倒卵形で鈍頭。下方の側小葉は上方の3個に比べて極めて小さい……エチゴツルキジムシロ

(1) キジムシロ

*Potentilla sprengeliana* Lehm.

北海道～九州，アムール，朝鮮，中口に分布。

坂井郡三国町安島～梶（*N*15536，15537） 福井市深谷（*N*15096～15100） 武生市村  
国山 大飯郡大飯町宮留（*N*15277） 大野市六呂師（博物館……これは再検討を要する）

(2) エチゴキジムシロ

*Potentilla togasii* Ohwi

新潟～嶺北の日本海側山地

大野郡和泉村朝日～後野（*N*6132，14113，14837，15077～15079） 和泉村手家岳  
（*N*12378） 大野市三の峯（*N*9040，15609） 荒島岳（*N*5714，14819，14833，  
15101） 経ヶ岳（*N*9059，9078，10229） 中水谷（*N*15427） 今立郡池田町部子山  
（*N*5597，5607，15290） 冠山（*N*9598，10784，14994，15001，15003）  
南条郡今庄町夜叉池（*N*10199，10554，15180） 坂井郡丸岡町丈競山（*N*15014，  
15017～15019，15021，15032～15040） *N*15032，15033 はキジムシロに近くな  
った型である。

武生市日野山（渡辺，博物館）

丹生郡越智山（堀，博物館，1979年5/5，渡辺採集）

(3) エチゴツルキジムシロ

*Potentilla toyamensis* Naruhashi et T. Sato

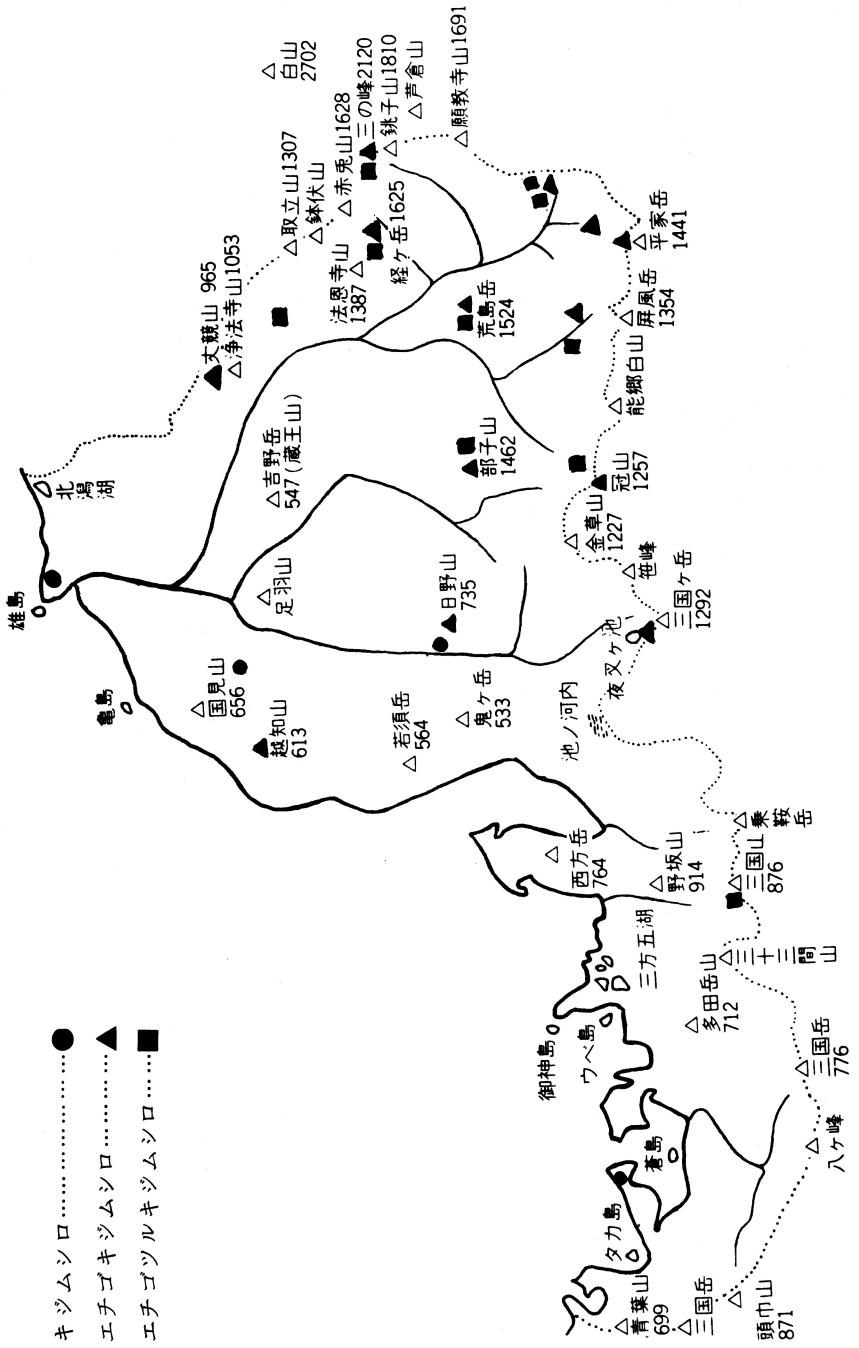
新潟～京都（芦生）の日本海側山地に分布。

大野郡和泉村朝日～後野（*N*14103，14112，14125，15071～15076） 知那洞谷（*N*  
14116） 大野市三の峯（*N*11039，11054，15593，15600，15611，15627）  
荒島岳（*N*5714，5733，14829，15102，15103） 経ヶ岳（9061） 蠅帽子川（*N*  
11729）（博） 勝山市岩屋（*N*15050） 今立郡池田町部子山（*N*5597，5607，  
15291）（博），冠山（*N*14999，15000，15004）

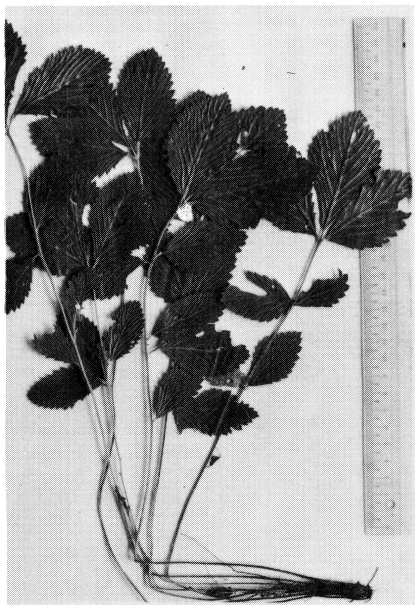
敦賀市赤坂山（京大，福岡）

（高志高等学校教諭）

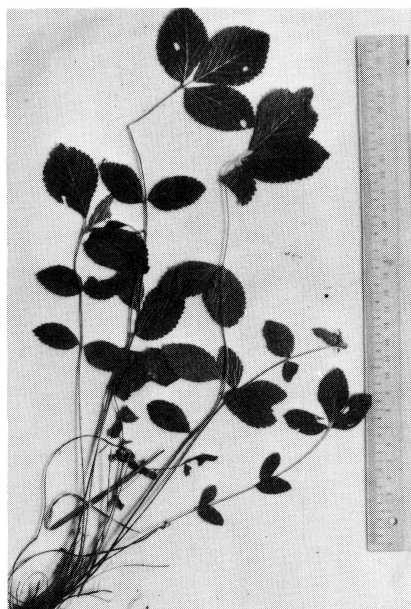
キジムシロ類の分布図



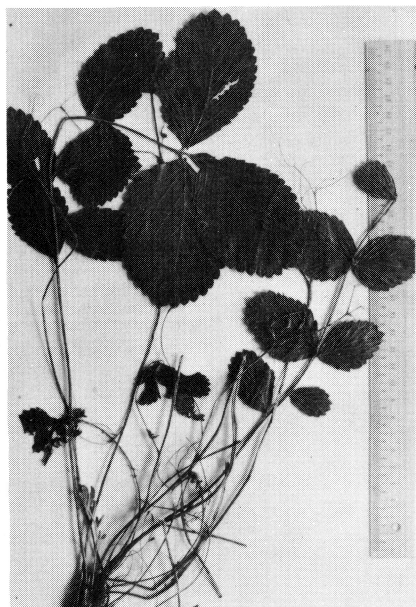
キ ジ ム シ ロ



大 島 半 島 宮 留



大 島 半 島 宮 留

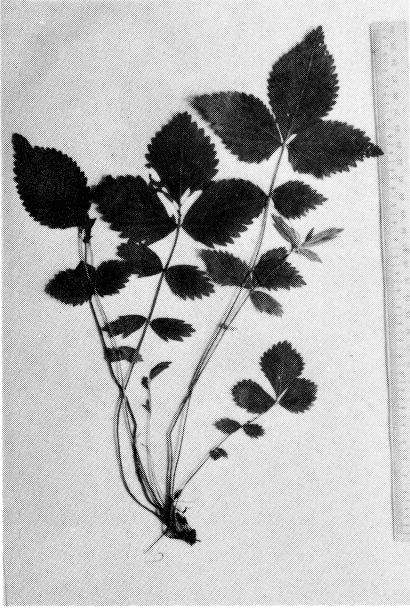


福 井 市 深 谷



三 国 町 安 東

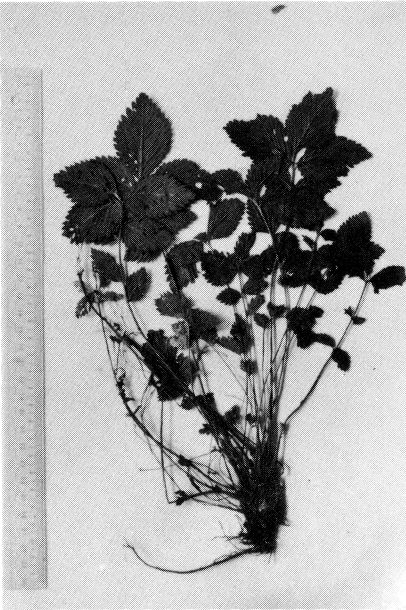
エチゴキジムシロ



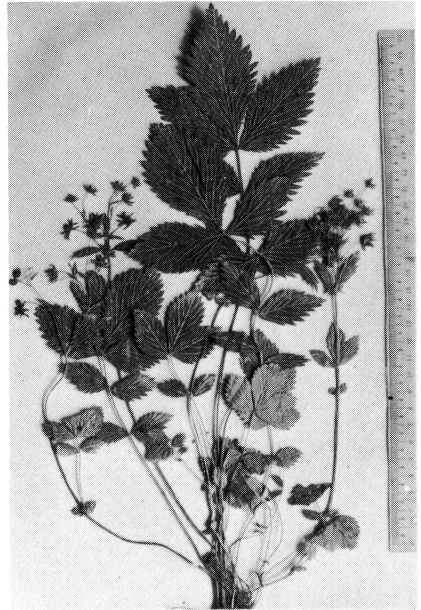
大野市中水谷



池田町部子山

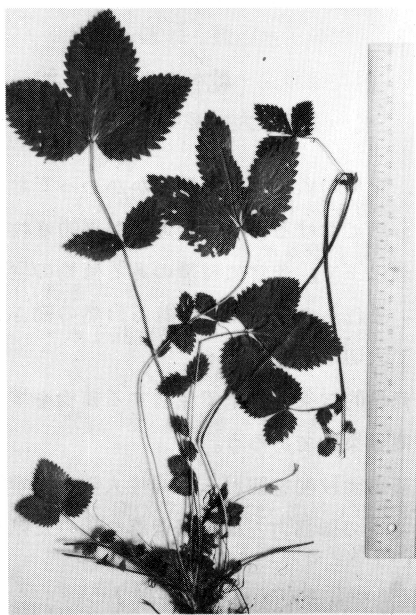


今庄町夜叉ヶ池

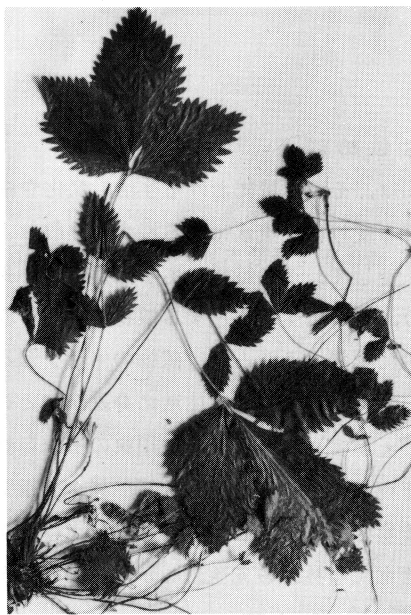


丈競山 No.15032

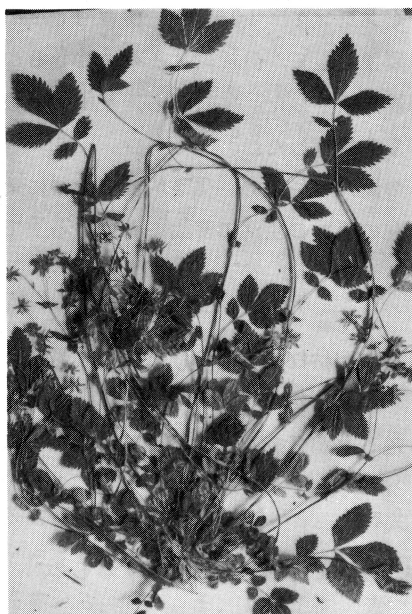
エチゴツルキジムシロ



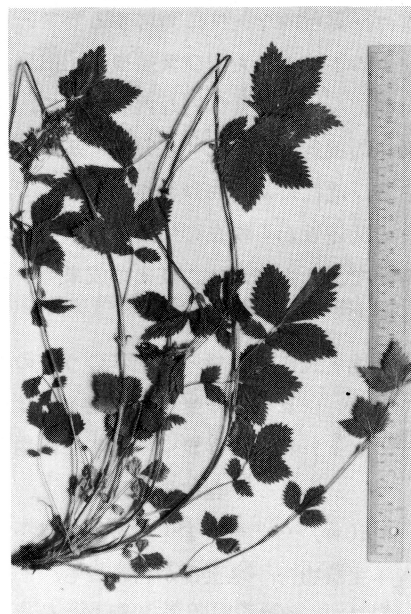
大野市三の峯



和泉村後野



勝山市岩屋



池田町冠山